



# Plan Do Check Action

## 「学び続ける」

朝日町保小中一貫教育校  
朝日町立さみさと小学校  
校長 竹 内 静

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、日常生活も少しずつコロナ禍以前の状況に戻っている。学校生活においても健康管理に気を付けながら、子供たちが元気に楽しく学習することができるように努めている。

さて、朝日町の小中学校3校が、朝日町保小中一貫教育校、そして、コミュニティ・スクールとなり、2年目を迎えた。昨年度には、保小中が連携した合同行事や取組が実施された。年度末の学校運営協議会等において振り返り、多くの成果と共に課題が出され、次年度に向けた計画等が整えられた。それらを基に今年度も保小中一貫教育を進めている。ふるさと科では、ふるさと朝日に誇りと愛着をもち、新しい時代にたくましく生きる子供を育むために、地域学校協働活動推進員の方々には、学校と地域をコーディネートするとともに、今まで学習した以外の新しい教材や人材等を発見することに貢献していただいている。おかげで、子供たちのふるさと朝日町についての学びは着実に進んでいる。

ところで、科学技術の発達や進歩によって世の中の状況は、めまぐるしく変化している。教育現場においても、一人一台端末の効果的な活用及びICT活用による指導方法等の変化や進歩のスピードが年々速くなっているとんでも過言ではない。現在の学校教育では、「令和の日本型学校教育」の構築を目指し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげることが重要であると言われている。朝日町では、県内でもいち早くタブレット端末やデジタル教科書が導入され、子供たちの学力向上を図っている。また、総合的な学習の時間を中心として探究的な学びにも力を入れている。今年度、文部科学省のリーディングDXスクール事業の委託を受け、朝日中学校とさみさと小学校が指定校、あさひ野小学校が協力校として研究を進めることとなった。富山大学との連携を深めながら、子供や教職員のタブレット端末の活用方法やICTのさらなる効果的な活用について研究を進め、「DXの視点からの授業改善と業務改善」の取組を富山県はもとより全国に広く発信していく予定である。

予測困難な社会に生きる子供たちを育てていく中で研究するに当たって、富山大学の先生方から、「教員が無理なく、みんなで楽しく研究を進めることが重要であることや教員が主体として自分事として考えること、学校が保護者や地域に取組について情報発信をしっかりとすること、何事も臆せずチャレンジすることが大切である」というご助言をいただいた。自ら学ぶ子供を育成するに当たり、教員自身が自ら学ぶことがより重要になった今、これからの授業や指導方法等がこれまでと異なることを自覚し、意識を変える必要性を改めて強く感じた。私自身学び続ける教員として、校長としてリーダーシップをもって先生方と共に研究を進めていきたい。

「朝日町に赴任して」  
あさひ野小学校 教諭 畑 保奈美

豊かな自然を眺めながら、毎日通勤する度に地元である富山県に帰ってきたことを実感しています。昨年度までは、東京都で教員をしていました。環境の変化に戸惑うこともありますが、穏やかで優しい子供たちと温かな先生方に支えられながら過ごしています。



朝日町に赴任して、地域の方と連携して地元の魅力を子供たちに伝える「ふるさと科」の取組がとても充実していることに驚きました。この町の未来を担う子供たちのために協力して下さる方々がこんなにもいるのだと実感することができ、人の温かさを感じることもできる素敵な町だと思っています。

今後も朝日町についてよく学び、理解を深めることで、子供たちがふるさとへの愛着と誇りをさらに高められるよう努めていきます。

「目指す教師像に向かって」  
さみさと小学校 教諭 秋元 慧

この春から心機一転、静岡県から富山県に戻り、朝日町での教員人生がスタートしました。この数か月間は、周りの環境や学校風土の変化に戸惑うこともありました。職場の仲間や保護者の方々、そして子供たちから元気を分けてもらい、楽しく過ごすことができました。地域は変わっても、子供の本質は変わらないと実感しています。



私の信条に、子供たちをよく“みる”というのがあります。子供の成長や変化、内面・外面の表れに敏感に反応して、ベストなタイミングで声をかけられる姿を目指したいです。その姿勢が子供たちのよい成長に繋がっていくと嬉しいです。また、子供たちには自分や周りの変化、自分と他者の違いといった多様さを楽しむことができる人になって欲しいと願っています。

「朝日町の教員として」  
さみさと小学校 教諭 中嶋 亮太

さみさと小学校に新規採用教員として着任して2か月がたちました。先輩の先生方の温かいお声がけや助言等をいただきながら、4年1組の担任として子供たちと充実した日々を過ごしています。



今、4年生は総合的な学習の時間に朝日町の偉人について学習しています。私は小学生の頃に校外学習でヒスイ海岸や境の関所に足を運んだことはあるのですが、まだまだ朝日町について知らないことばかりです。4年生の子供たちと一緒に朝日町の発展に力を注いでいる方から話を伺い、朝日町の教員の一人として朝日町の素敵なおところをたくさん見付けていきたいと思ひます。同時に普段の学校生活から子供たちの素敵なおところをたくさん見付けていきたいです。

「目指す教師像—これまでの経験から—」  
あさひ野小学校 教諭 宮坂 達哉

私が小学校の教師を目指したきっかけは小学校6年生の時に経験した交流事業です。魚津市からほとんど出ていなかった当時の自分に、担任の先生が他校の6年生と一緒に県外で、数日過ごす交流事業を勧めてくださいました。このことは、何物にも代えがたい経験であり、財産になりました。



私は、その時の担任のように、子供たちに様々な経験の機会を与えられる教師を目指しています。

講師として魚津市、黒部市、上市町と様々な環境で培ってきた経験を朝日町でも発揮していきたいです。その中でもICTを生かした朝日町の教育活動は、私自身の得意なことを生かすことができると思っており、多くの子供たちにICTを活用した楽しく、学ぶ喜びを味わうことができるような学びの機会を与えられる教師になりたいと思ひます。

## 令和5年度 小中生徒指導研修会

5月26日（金）

小学校の生徒指導主事と6年時の担任が朝日中学校を訪ね、1年生の学習の様子を参観した後、1年生の現状と小中の連携について情報交換をしました。

昨年度、小中連携の取組として、合同記録会、合同宿泊学習、中学校体験入学、合同音楽会等の様々な行事で交流を重ねてきました。中学校からは、1年生は全体として仲がよいという話がありました。取組の成果が少しずつ表れてきているようです。

### 【参加者の感想より】

- ・小学校での対応の仕方が大変参考になった。今後の対応への注意点につながる情報を得ることができた。
- ・個に応じた支援、指導について知ることができた。
- ・中学校1年生の授業の様子を見ることができた。情報交換や対応について共通理解できた。
- ・前年度にも情報交換は行っているが、この時期に小学校時代の様子や対応状況を聞く機会は参考になり、よいと思う。



## 令和5年度 保小情報交換会

5月31日（水）・6月1日（木）

あさひ野・さみさと両小学校で、保育園所長と昨年度年長児担任保育士による学習参観を行いました。1年生の子供たちは、保育園の先生方が来校されたことが分かったと、「〇〇先生！」と笑顔で手を振ったり、うれしそうに自分の作品を紹介したりする姿が見られました。

また、情報交換会では、保育園での手立てや入学前までに身に付けてほしい力等についての情報交換や個別の対応についての共通理解等を行いました。



タブレット端末で学習する1年生



話す人の方に体を向けて聞く1年生

### 【参加者の感想から】

- ・保育園の先生方から具体的なことを教えてもらい、よく分かった。様々な手立てがあり、ここまで成長したのだと感じた。
  - ・入学前からの交流の大切さとその効果を改めて実感した。今後も積極的な交流と情報交換をしていくことを共通理解できよかった。
  - ・保育園の先生方が参観されることが子供たちの励みとなっていた。成長した点を伝えることができ、よかった。
- ・手を挙げて発言する、発言者の方を向いて話を聞く、分からないときは手を挙げて確認するなどの学校のルールを知ることができた。



## 令和4年度・5年度新規購入DVDの紹介

- ★「うしわかまるのこうつうあんぜん」  
交通安全教育アニメーション（幼児・小学校低学年向け）  
上映時間 10分
- ★「うしわかまるの自転車交通安全」  
自転車交通安全教育アニメーション（小学校全学年向け）  
上映時間 12分
- ★「『気になる子』への支援アプローチ1」  
ペアレント・トレーニング／ABAトレーニング  
上映時間 22分+16分
- ★「『気になる子』への支援アプローチ3」  
DCD（発達性協調運動症）  
上映時間 32分
- ★「相談援助～様々なニーズの解決のためのアプローチ～第1巻 認知行動療法」  
「認知」に焦点を当てたアプローチ 22分、「行動」に焦点を当てたアプローチ 28分
- ★「相談援助～様々なニーズの解決のためのアプローチ～第2巻 ストレングスモデル」  
上映時間 29分



## 令和5年度魚津地区教育センター協議会・朝日町の講演会予定

研修会名	期日	会場	内容
道徳に関する講演会	8月8日(火) 14:00～	うるおい館	内容：子どもたちが本気で考え、議論を通して実生活に生きてはたらく力を育てる道徳授業 講師：筑波大学附属小学校 加藤 宣行 先生
特別支援教育に関する講演会	8月3日(木) 14:00～	コラーレ	内容：気になる子供の理解と対応 講師：魚津市特別支援教育コーディネーター 印田 幸代 先生 黒部市特別支援教育コーディネーター 林 真奈美 先生
理科教育講座 (自然観察入門コース)	8月22日(火) 9:30～	魚津市	内容：自然観察に関する研修 講師：富山県総合教育センター 科学情報部
朝日町小中教育講演会	12月4日(月)	朝日町役場 大ホール	内容：学級経営に関する内容 講師：上越教育大学 赤坂 真二先生

### 朝日町教育センター備品 「かるかるジョイントマット」

収納バッグ付

表



裏



4月に5組（90cm×90cm 4枚入り）入り、合計10組となりました。  
学習活動や学校行事等でご活用ください。ご使用希望の場合は、センターまでお知らせください。

発行：朝日町教育センター

〒939-0743

富山県下新川郡朝日町道下 1053-1

TEL/FAX (0765) 83-0279

E-mail asahi-ec@tym.ed.jp

<https://center.asahischool.jp>